※文字の大きさは Meiryo UI ／12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、（写真１）（表１）などと文中に記載し、右ページに（写真１）（表１）などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ずＡ３片面１枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは５MB 以下としてください。

※事務局記入欄
No. D-63

【様式２】

部門名： 校内研修プログラム開発・実践部門

エントリー名： 玉村町立中央小学校　武川　美歩
平成 30 年度第３回中堅教員研修

活動名： 実践的研修のススメ　～「みんな」で取り組む校内研修～

解決すべき課題：

近年、学校現場では教員年齢構成の歪みによる組織力の低下が危惧されている。本校でも職員の若年化が進み、ベテラン教員の経験や知識を伝承しながら若手の育成を図る、といった従来の方法が難しくなってきたと感じる。また、喫緊の学校課題に対応するため、教員としての資質や指導力の向上に努めたいと思っても、日常の雑務に追われ、学校を離れ研修に赴くことができないのが現状である。

目標・方針： ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。

小学校教員であれば誰もが直面する、授業展開や学級経営上の課題解決を、相互参観や模擬授業、ワークショップ型の授業検討会等の教員同士の協働及び講師招へいによる講義形式のスポット的研修により図っていく。

活動内容： ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください

（１）学習指導要領改訂及び教員の負担感軽減の観点から、指導案の形式を従来のものからＡ４両面１枚程度のものに変更した。
（２）管理職による参観や指導主事の訪問日に合わせてそれぞれの授業を相互参観日として位置付け、全職員が相互に授業を参観することにした。また、その場合は必ず「参観シート」に記入して授業者に渡し、さらにシートのコピーを全職員で回覧した。
（３）代表授業の前に職員相手に模擬授業をする時間を設けた。それを全員で検討し、出された意見をもとに再提案することで、授業内容を練り上げていった。
（４）「アレルギー研修」「授業に生かせるプログラミング教育」「いじめへの組織的対応」「学力向上のためのノート指導」など、近年の学校課題に即した「資質向上のためのミニ研修」を適宜行った。

活動の成果： ※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

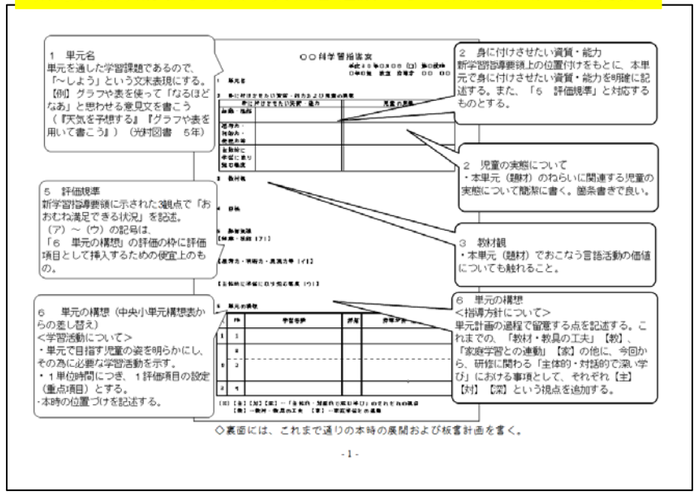
○全職員が、改訂を見据え、新しい指導要領と現行のものとを照らし合わせながら教材研究を行うことができた。また、形式を簡略化することで、指導案作成にかける時間を教材の分析や研究に充てることができた。
○各教員がその強みを反映させた授業を公開することにより、各教員同士が持つ知識や指導法を交換していくことが自然に行われるようになった。また、授業を参観したりされたりした教員が「参観シート」を通じてお互いにフィードバックをしたり指導上抱える問題などもオープンに話し合えたりするようになった。
○若手が代表授業者を務めることにより、「若手教員と先輩教員が若手教員の課題を共に考える場」が設定され、若手教員は自分の課題解決に主体的に取り組むようになり、先輩教員は若手教員の人材育成を意識したり、自らの実践を振り返ったりできるようになった。

アピールポイント（アイディアや工夫）： ※3～5 つ程度、箇条書きしてください

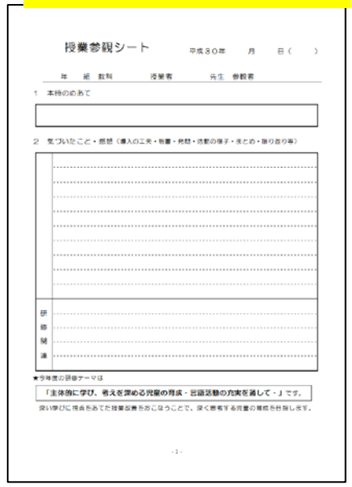
○全員参画、指導要領改訂を見越した学習指導の充実、安定した研究授業を柱に校内研修を推進した。
○全教員が相互に関わるように活動形態を工夫させることで、若手教員と先輩教員が互いに学び合える研修になった。
○緊急性や時期を考慮し、スケジュールに沿って「資質向上のためのミニ研修」をおこなうことで、学校課題の把握・改善について全職員で考えることができた。

＜写真、図表添付欄＞

指導要領改訂及び教員の負担感軽減から、指導案の形式を変更



互いに授業参観をし、「参観シート」でフィードバック



研究授業の前に模擬授業をおこない、全員で検討

出された意見をもとにプレ授業

来年度は、より実践的で時代の流れに即した２本立ての研修を提案

月	授業力向上	テーマ研修
4	【教科提案・示範授業】 中核教員やベテラン教員が、「中央小スタンダード」に基づいた、国語・算数・道徳の授業の進め方を提案する。 【示範・提案授業】 中核教員やベテラン教員が「中央小スタンダード」に基づき、国・算・道の授業の進め方を提案。☆管理職参観等と兼ねても良い。 【チャレンジ授業】 各教員が、示範・提案授業の課題を解決するための授業を提案する。☆管理職参観等と兼ねても良い。	【取組例】研修支援と校内教員を講師に ・「はばプラ」を活用した授業づくり ・いじめ防止と組織対応 ・コーチングの手法（クレーム対応） ・パソコン事務（Excel の使い方） ・教室の中の気になる子への対応 ・アレルギー対応 ・全国学テの問題分析と授業改善 ・キャリア教育の進め方 ・体育の教材研究と授業づくり ・絵の描かせ方・塗らせ方講座 ・保護者に喜ばれる所見の書き方
5		
6		
7		
9		
10		
11		
12		
1		
2		

テーマ研修の講師は、外部講師や校内の教員に依頼予定。また先生方からリクエストを募り、必要感のある講座を開いていく。

「テーマ別研修」アンケート　集計結果

①問題行動の考え方	（１６）
②絵の描かせ方・塗らせ方　／　知っておくと便利パソコン事務	（１４）
③学級経営の在り方	（１３）
④道徳の主発問と価値・評価	（１２）
⑤思考力・判断力・表現力の育成	（１０）
⑥コーチング の手法　／　特別支援教育の視点に立った授業づくり	（９）

【リクエストとして】
＊外国人児童生徒教育の現状と課題
＊深い学びの追求

まず、①③のほかに、クレーム対応やこれからの教育についてなども合わせた内容の講義を群大教職大学院教授　清水和夫先生にお願いできたらと考えています。
その他項目については、講師検討中です。